

法人（事業所）理念		一、安全 全てでの安全意識と危機管理を全職員が共有し無事故をめざす、今より安全は即改善と実行をし続けます 二、自立 ひとり 1 人の成長を願いひとり一人に合った自立支援を実践します。職員も個々の気付きを活動に反映し自身の成長こそ事業所の成長と心得ます。 三、思いやり 忙しい時こそ気遣いと 優しさを心に持とう 笑顔こそ相手への最高の思いやりと心得よう		
支援方針		将来社会にでて自分で出来るようなことを増やし、自己肯定感を高めて生活力を高めていきます。社会のルールやお約束事を分かりやすく活動の中に取り入れて理解や興味を持てるような取り組みを大事にしていきます。 季節の変化を楽しむ行事や四季を感じる療育プログラムを積極的に取り入れていきます。		
営業時間		営業時間 平日 13:00～17:00 休日 10:00～16:00	送迎実施の有無	送迎有り
		支援内容		
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活動作を身に付け自己管理ができるように支援していきます。 自分で選択できる力をつけ、体調の悪い時や困ったときなど知らせることができるよう支援していきます。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ダンスや音遊びなどを通して身体を動かし、バランス力や体幹を鍛え筋肉の持久力を高めていきます。 季節に合わせた工作などで指先の動きをコントロールする力を身に付けます。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 1 日の予定の確認により見通しを持つことができるように支援していきます。 個々の目標に向かい振り返り、時間やルールを意識し達成出来たことを褒め自己肯定感を育みます。 季節の変化への興味を持ち、感受性を育てていきます。 		
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 小集団での活動の中で協力をしながら仲間意識を持ち、楽しさを味わうことができるように支援していきます。 ルールやお約束を絵カードなどを使い視覚化した支援を行います。 年齢が違う子どもとの関わり方を学べる機会を作ります。 		
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> 子どもとの信頼関係を築き、感情や不安な気持ちなどに寄り添い周囲の人との安定した関係性を継続できるように支援していきます。 あいさつができるように練習をしていきます。 集団活動を通じて、気持ちのコントロールの仕方を学べるように支援していきます。 		
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> その日に取り組んだ活動の内容や様子、写真を保護者へ送信しています。 利用時に気になることがあれば聞き取を行います。 子どもの発達上の課題についての気づきを促し、家庭との連携を図ります。 関係各機関との連携を図り情報の共有を行い支援体制を構築します。 		
移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 具体的な意向を想定した発達の評価を行い、保護者の意向確認や状況の共有を行います。 関係各機関との連携を図り、支援体制を構築します。 		

地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の公共施設を利用し、地域資源を活用しています。 ・学校、福祉サービス等と連絡を取り連携会議等を行って情報共有しています。
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・年 12 回社内研修を計画的に行い、共通認識のもと資質の向上を図ります。 ・必要に応じて外部研修に行きます(虐待研修、児童発達管理責任者研修、強度行動障害研修 等)
主な行事等	入学式 保護者参観 夏まつり 敬老会出席 運動会 ハロウィン クリスマス会 春分会 卒業式